

	公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
--	----	-------------------

事業所名	カミヤト凸凹文化教室	公表日	令和7年4月1日
------	------------	-----	----------

		利用児童数	15名（家庭数 1 3）				回収数 8	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	0	1	1	・狭いと思う	文化教室内だけでなく、園内スペースは全て活動場所となります
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	1	5	1	1	・新年度は先生の数が少なくなっしまい、男性スタッフがいなくなるのは不安です ・送迎の際に子どもがかんしゃくを起こした時、運転も含めてひとりでの対応は危険だと思う	→今後も男性スタッフとは連携を取り、支えとなってもらえるように進めていきます →乗車人数を含めて検討いたします
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	1	0	1	・構造化という面では、凸凹保育園の風通しが良くオープンな環境が強みだと感じていますが、正直弱い部分もあると思います。先生方がチームワークで今ある環境の中でできることを行ってきて下さったから保たれていた部分が大きいと思います。	弱い部分については引き続き課題として取り組んでいきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6	1	0	1		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	1	0	0	・定型発達時に比べてそれぞれの利用者の障がいや病気の特性を理解した上での対応が必要になってくるクラスです。新任者へのレクチャー機関が十分にあったのか心配です	引き継ぎは丁寧に行っておりますが、子ども達と関わりながら学ばせていただきます
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6	0	0	2		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7	0	0	1		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	0	0	1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6	2	0	0		
保護者への 説明等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	3	0	1		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	3	0	1		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	8	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	1	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	3	0	2		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	0	0	2		

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	0	0	2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5	0	0	3		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	0	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	1	0	3		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	0	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	0	0	2		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	5	1	0	2		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6	0	0	2		
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	0	0	2		
その他ご意見	・次年度2名の経験職員が異動となるのに対し、文化教室への新任職員が1名ということで、マンパワーのバランスが大きく下がると感じています。また、男性職員が不在となり、異性介助の問題にどのように対応していくのか心配です。排泄の後始末など、小学生になれば恥じらいなども少しずつ出てきます。また、パニック時の対応も限界が出てくると思います。 沢山書いてしまい申し訳ないですが、今回の異動は子ども達や残された先生方の安心・安全が今後も保たれるのか心配というのが正直な気持ちです。文化教室のおかげで子ども家族もとても救われています。どうか事故などなく、先生方も疲弊せずに穏やかに過ごせるよう願っています。 ・先日の保護者懇談会の開催ありがとうございました。少し私の気持ちを書かせてください。最後に文化教室の先生の異動の話がありましたが、とてもビックリしました。全ての保護者の方のお考えは分かりませんが、私が仲良くさせていただいているお母さん達の中では、K先生もH先生も文化教室には必要な方々といつも皆で話をしています。 園側としての新しい人を育てなければならないのかなという勝手な想像ではありますが、それも理解すべき事なのかともありますが、他事業所に比べて子どもの人数に対して職員の人数の少なさは以前から少し不安もあった中、ベテランの職員の方が2人も抜けてしまい、新しい方の配属が1人ということをとて不安に思います。 いる子ども達も大きくなり、身体も力も強くなっていく中に、今の子ども達を長い間担当されて1人ひとりを理解されていたK先生、H先生がいなくなってしまう以前と同じ支援ができるのか正直疑問でもあります。男の子も多くそれに対応できるK先生、お母さん目線で支援してくれるH先生は絶対に必要な存在でした。今回決まってしまったことですし、気持ちだけでどうこうなるとは思いませんが、1つの意見として受け取って頂けたらと思います。今回残る職員の方たちの負担がこれ以上増えることがないようにそちらの配慮も合わせてお願いできたらと思います。							
返答	ご意見ありがとうございます。人事異動についてご心配をおかけしております。新任職員も文化教室の一員として信頼して頂けるよう、努力して参ります。また、文化教室の職員のみならず、保育園の職員とも連携し、男性職員も支えとなれるよう進めていきますので、引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。お気づきの点についてはいつでもご連絡いただけますようお願いいたします。							